



発行元：

金屋町まちづくり協議会

発行責任者：般若陽子

編集責任者：般若慎一郎

鑄物資料館が昨年12月17日から休館してリニューアル工事中ですが、中庭の通路屋根などかなり形が見えてきました。新たな展示物も加えてレイアウトを変更し、3月20日にオープンする予定です。この機会に、地元の皆様はぜひ足をお運びください。

金屋のおみやげ菓子を開発

金屋町まちづくり協議会ではかねてから、手軽に買ってもらえる金屋町みやげのお菓子づくりを目指してきましたが、このほど中尾清月堂の協力を得て具体的な試



作品作りに至りました。金屋町の石畳をかたどったらくがきを、石畳のデザインを施したパッケージに納め、洋風落雁 KANAYA と名づけたものです。600円程度の価格で商品化を目指していますが、順調に行けば近いうちに発売になる見込みです。なおこれは、県の「富山らしいおみやげ開発支援事業」の対象に選定されています。



金屋町おもてなし

外国語会話冊子

まちづくり協議会では、市民協同事業として市の助成金を受け、語学専門家の協力を得て英韓中3ヶ国語の「金屋町おもてなし外国語会話冊子」作りを進めています。A5版でそれぞれが表紙を含めて34ページになる見込み

です。最初に手がけた韓国語版はほぼ完成に近づいており、それを土台に英語版・中国語版の製作を急いでいます。

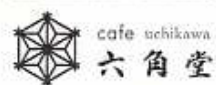
川と親しみ川を楽しむ

千保川とまちづくり

川と向き合う歴史都市

2月17日、ふれあい福祉センターにおいて千保川クルーズ実行委員会が、主題のフォーラムを開催しました。

富山大学芸文学部の武山教授が基調講演し、続いてパネル討論会がありましたが、4名のパネラーは全員が女性で、千保川を語る会事務局長の山本和代子さん、金屋町まちづくり協議会会長の般若陽子さん、新湊の内川沿いに空家を改造してカフ



ェ「六角堂」を開店した明石あおいさん、県内で自然体験型のエコツアーを企画販売している(株)エコロの森代表の森田由樹子さんがそれぞれの体験を発表し、川を使ったまちづくりへのアイデアを提言しました。

明石さんと森田さんは共に都会からのIターン組であり、「旅の人」の視点から地元住民が気づかない魅力を、富山県内の自然やまちの風情に多々発見しているようです。日ごろ何気なく見過ごしている路地裏のようなところに、実は新鮮な

魅力が埋もれていることを、私達はもっと気づかなければいけないと感じました。

自治会総会と新年会



2月3日、長江のまんよう荘において、約80名が出席して総会と新年会が盛大に開催されました。恒例のビンゴゲームでは、1番にビンゴになったのは金屋西町の石塚祐二さんでした。

浅野総一郎翁が結ぶ都市間交流

副市長交流サミット

北陸新幹線からの贈り物

2月2日に高岡商工ビルにおいて主題のフォーラムがあり、氷見市出身でセメント王の浅野総一郎にゆかりの県内外の都市から、9名の副市長が集まり意見交換しました。川崎市副市長の砂田慎治さん(高岡市出身で般若慎一郎と高岡高校の同級生)が「新幹線新高岡駅開業を好機とするために～事例報告・川崎市における再生と活性の取り組み」と題して基調講演しました。



川崎市 藤子・F・不二雄
ミュージアム

川崎臨海部の京浜工業地帯は、かつて浅野総一郎が安田善次郎(富山市出身)らと共に埋め立て事業を行い、造成したものです。

川崎市は人口143万人の大都市で、世界的な企業が数多く集積する先端産業都市ですが、かつては重工業地帯であり公害の都市でもありました。ところが再生と活性の努力をしてきた結果、今では若い世代の人口増加が顕著でエネルギーあふ

れる都市に生まれ変わっています。

婚姻率が26年連続1位、出生率が21年連続1位などで、過去10年間の人口増加率は他都市を大きく上回っています。

現在は産業一辺倒から抜け出し、文化・芸術・スポーツの資源を活かした創造都市づくりを推進しています。

横田町の日本画家 塩崎逸陵

青井記念美術館で塩崎逸陵の作品展を見てきました。塩崎は本名を一郎と言ひ、明治17年に高岡市横田町に生まれ、高岡工芸高校～東京美術学校で日本画を学び、画家として活躍した人です。青井記念美術館には寄贈された塩崎作品がたくさんあり、常設展シリーズとして時々展示されているようです。



ところでこの塩崎逸陵の大作が有磯正八幡宮にあり、いつでも見ることが出来ることをご存知でしょうか？拝殿にある檜一枚板の障子に描かれた「春桜・秋紅葉」がそうです。

金屋緑地公園の清掃をしています！いっしょに清掃に参加して下さる方を募集しています

～町なみを考える藤グループからのお願い。

日 時：毎月第2土曜日の朝6時30分から1時間半ほど(雨天は中止)、持ち物はほうき・ちりとりなど

金屋緑地公園を美しくして、公園・金屋町に来られる方をお迎えできたらと思っています。よろしくお願ひします。